

小学校 1年

あさがおの観察

河内長野市立川上小学校

教科

生活

単元名

きれいにさいてね わたしのはな

本時のねらい

開花の喜びを伝え合ったり、花を残す方法を考えたりすることができ、世話を続けた自分に気づき、植物への親しみをもつことができるようにする。

本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

学習者用端末のカメラ機能を用いて、自分が育てたあさがおの写真を撮影し、自分で撮った写真を見ながら観察シートに記録する。写真を活用することで、落ち着いて教室内で観察することができることや拡大機能などを用いてより細かな部分まで観察できることをねらいとした。

活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

・学習者用端末(Chromebook) ・プロジェクター

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (5分)	○学習課題をつかむ。 「あさがおのはなのようすをかんさつしよう」 ○学習者用端末のカメラ機能の使い方をおさえる。	・教員用端末をプロジェクターで黒板(スクリーン)に投影し、カメラ機能を使って写真を撮る方法を説明する。 ・見本を見せたあと、児童に実際に学習者用端末を操作させ、カメラ機能の使い方を確認する。
展開 (35分)	○アサガオを学習者用端末で撮影する。 ・実際に触って触感を確認する。 ○アサガオの写真を見ながら、観察シートに気付いたことを記入し、アサガオの絵を描く。	・本時の課題に合わせて、アサガオ全体ではなく、花が中心に写るようにカメラを近づけて撮影する。 ・角度によって見え方が変わるので、複数枚の撮影をする。 ・学習者用端末を用いて自分で撮った写真を見ながら、気付いたことなどを観察シートにまとめる。この時、花の形や色などの細かいところは、拡大機能を使って見る。
まとめ (5分)	○学習を振り返り、感想を発表する。	

1人1台端末を活用した活動の様子



写真1：アサガオを学習者用端末で撮影する場面



写真2：拡大機能を使って細かい部分の様子を確認する場面



写真3：写真を見ながら、観察シートに記入する場面

児童生徒の反応や変容

- ・写真を使用することで、教室で時間をかけて観察することができ、いろんなことに気付くことができた。
- ・写真の拡大機能を用いることで、より細かな部分まで見ることができ、色や形なども詳しく観察することができた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・写真として残しておくことで、時間内に学習課題を終えることができなくても、あとから見直して最後まで取り組むことができる。
- ・梅雨や夏の時期の活動であることから、雨天時や熱中症などの配慮としても活用できる。
- ・学習者用端末を使い始めて間もないこともあり、自分の端末を活用して、工夫して写真を撮るなどの活動に取り組むこと自体が、児童の学習意欲の向上につながっていた。